

## 〔成田山献茶式〕

令和元年十月十六日、成田山大阪別院明王院に於いて献茶式が執り行われ、青年部は副席を担当させていただきました。

平日の行事でしたので参加者は少なめでしたが、お家元から普段伺えないような貴重なお話しをして頂き、このような有難い機会を頂けて幹事長先生はじめ先生方に感謝の気持ちでいっぱいになりました。

爽やかな秋晴れの中、心洗われる一日となりました。



～献茶風景～



頑張って準備！



たくさんのお客様にお越しいただきました

## 『国際交流茶会』

令和元年十一月十日、大阪国際交流センターに於いて恒例の国際交流茶会が開催されました。たくさんの留学生の方がお見えになり、日本文化をご体験いただきました。



初めての日本の茶道に親しんでいただけるよう、作法をわかりやすくお伝えしました。

留学生の方々は少し戸惑いながらも楽しそうに、お菓子を食べて、お抹茶をいただいておりますのが印象的でした。また、着物の試着体験希望をされる方が多く、待ち時間が生じましたが、お抹茶の点て方のレクチャーや、折り紙、将棋などの遊びを準備し、その間も楽しんでいただけるようにしました。

留学生の方々にとって、素敵な日本での思い出の一日となれば嬉しいと思いつつ、無事にお茶会を終えられたことに安堵いたしました。

(ボランティア委員会 伊藤 薫)

今年もたくさんの留学生の方々に日本文化を体験していただきました。待合では自分で薄茶を点てて飲んでいただく茶道体験や折り紙やけん玉などの昔ながらの遊びを体験していただきました。薄茶体験では「お茶碗は2回まわしますか？」と聞かれたり折り紙体験では「鶴以外にもっと難しい動物の折り紙を教えてください」など皆様とても勉強熱心で驚かされました。着物を着て記念撮影をしている姿や一生懸命に折り紙を折っている姿をみて日本文化の素晴らしさを再確認できた一日となりました。

(総務委員会 山本 ももか)

国際交流茶会のお茶席で留学生の皆さまをお迎えいたしました。着物を着た男子学生は凛々しく、女子学生は清楚な雰囲気、待合でお見受けした様子とガラリと変わり、着物を着ると、わかりませんが、なにか日本の心なるものが湧き出でるのかなあと不思議な感じがしました。

お席の間も皆さま熱心に半東のお話を聞いておられ、お点前さんがお茶を点てる時は皆さん、体を前のめりにして見ておられました。

青年部OBの先輩方も留学生とともにお席に入って

くださり、お茶の飲み方やお抹茶についてなどわかりやすく教えてくださいました。

みなさんと心一つになり、終始楽しく和やかなお茶会となりました。

留学生の皆さんと交流ができて大変感謝しています。ありがとうございました。

(交流委員会 八木 優子)

